

就職氷河期世代の実態調査 報告書（概要版）

令和3年3月
三重県

1 調査概要

1) 調査の目的

本調査は、県内における就職氷河期世代の実態を把握するとともに、就職氷河期世代のうち、主な支援対象者*（①不安定な就労状態(不本意非正規)にある方、②長期にわたり無業の状態にある方、③社会参加に向けた支援を必要とする方）への支援がより実効性のあるものとなるよう施策を企画・推進するうえでの基礎資料を得ることを目的とします。

*支援対象者の詳細な定義は「3 支援対象者別の調査結果」を参照

2) 調査の設計

(1) 調査対象

令和2年4月1日現在で県内各市町の選挙人名簿に記載がある満34歳以上49歳以下の県民

(2) 標本数

5,500人

(3) 抽出法

三重県月別人口調査（令和元年10月1日現在）における市町別調査対象年齢人口数（推計）をもとに、各市町の選挙人名簿（令和2年6月1日現在）から等間隔無作為抽出

(4) 調査方法

調査票を郵送により配布し、郵送または調査票に印字したQRコードからWEB上にて回答

(5) 調査期間

令和2年10月10日から同年11月2日

(6) 回収結果

実回収総数 : 1,924人（回収率 : 35.0%）

有効回答数 : 1,923人（郵送 : 1,091、WEB : 832）

有効回答率 : 35.0%

無効回答数 : 1人

(7) 調査項目

仕事の状況、生活の状況、支援に関する意見・要望、属性

(8) 調査主体

三重県雇用経済部雇用対策課

(9) 調査委託機関

株式会社百五総合研究所

2 就職氷河期世代全体の調査結果

属性：

- ・現在の就業形態は「正規の職員・従業員」が最も高く、男性は78.1%、女性は39.3%となっている。ただし、女性は「非正規の職員・従業員」との差は2.7ポイントである。
- ・結婚状況は、「既婚」が68.6%、「未婚」が22.7%であり、年齢が高くなるほど既婚の割合が高い。
- ・仕事の満足度は、総じて『満足している』の割合が『満足していない』より高い。

学卒時からの就業経験：

- ・学卒時に最初に就いた仕事の実業形態は「正規の職員・従業員」が76.9%、「非正規の職員・従業員」が18.8%となっている。学卒時に最初に就いた仕事の実業期間は『3年未満』が50.7%となっており、年齢が若いほど『3年未満』の割合が高い。

非正規の職員・従業員の就労意向：

- ・現在の就業形態に就いた主な理由は、男性は「正規の職員・従業員の仕事がないため」、女性は「家事・育児・介護等と両立しやすいため」が最も高い。男性は「正規の職員・従業員」として働きたい方の割合が77.8%と高い。

現在働いていない方の就労意向：

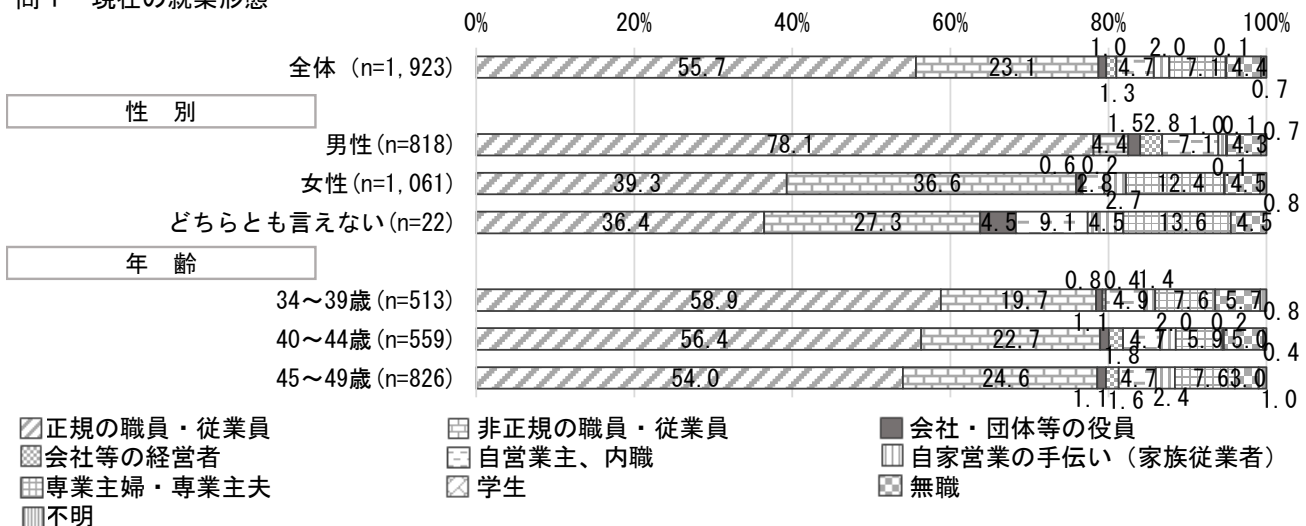
- ・現在働いていない理由は「出産、育児のため」が28.1%で最も高い。今後の就労意向は、専業主婦・主夫は「非正規の職員・従業員として働きたい」、無職は「正規の職員・従業員として働きたい」が最も高い。

相談意向・不安に思っていること：

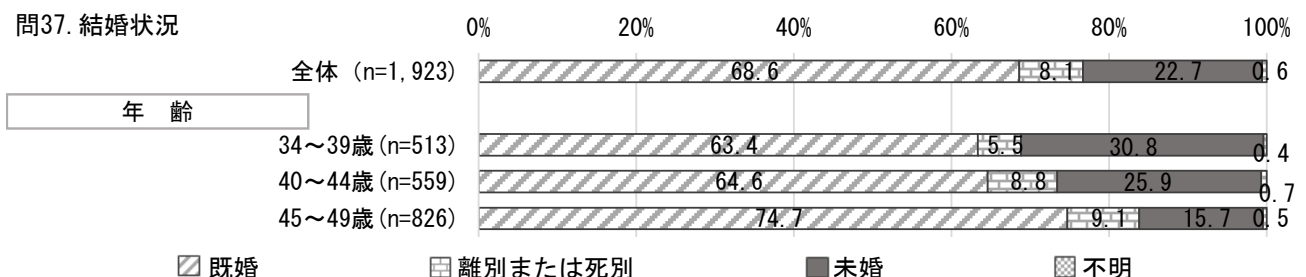
- ・将来の生活も含めて、今不安に思っていることは「今後の収入や資産の見通し」、「親の健康・介護」が50%以上となっている。

属性：

問1 現在の就業形態



問37. 結婚状況

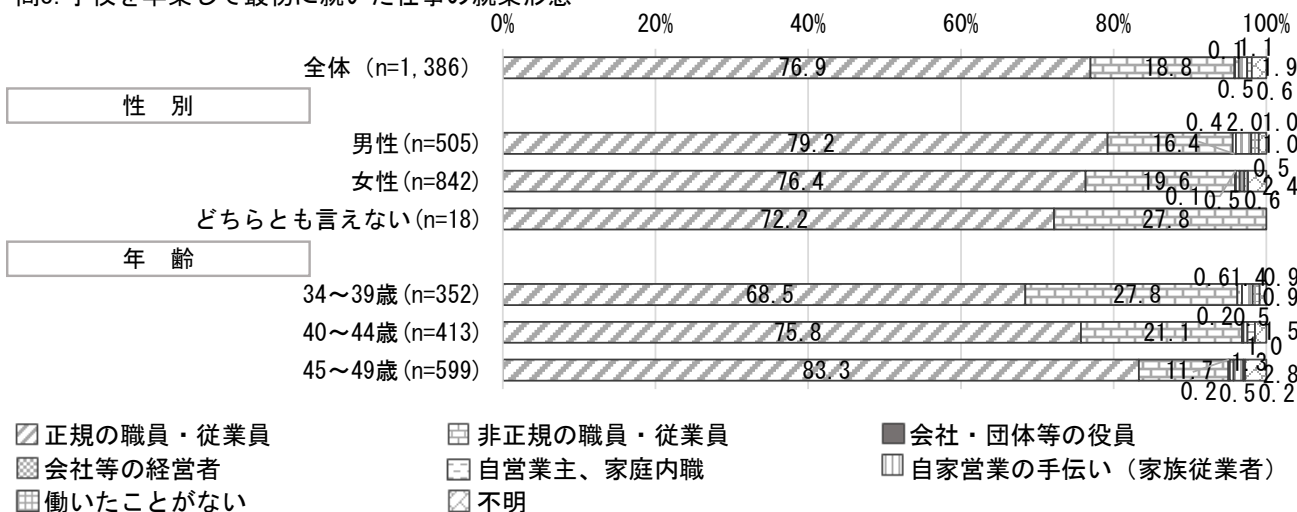


問 6. 仕事の満足度

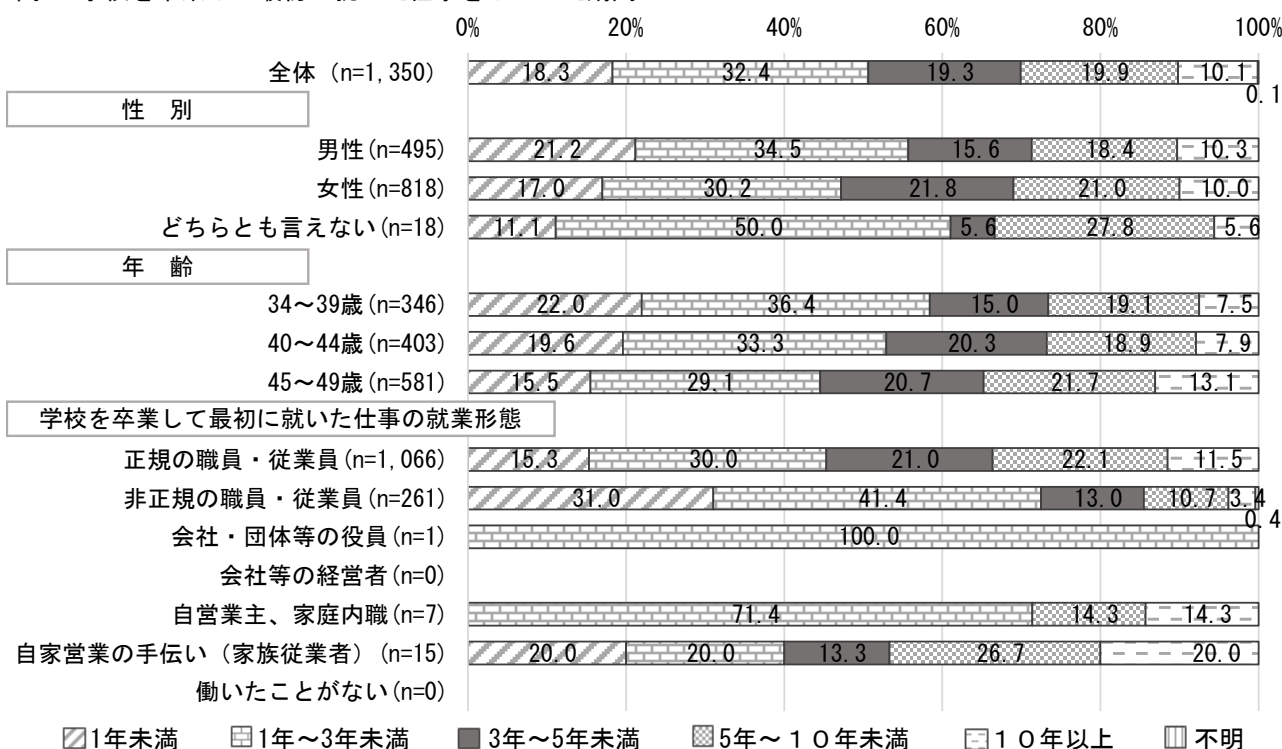
	満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば満足していない	満足していない	不明
A. 仕事の内容・やりがいの満足度	23.1	51.1	18.5	6.3	0.9
B. 賃金の満足度	14.2	36.8	28.6	19.5	0.9
C. 人事評価制度の満足度	13.3	43.0	27.1	15.3	1.4
D. 社員教育・研修制度の満足度	12.1	38.5	31.9	15.8	1.7
E. 労働時間の満足度	27.4	40.9	18.6	12.3	0.9
F. 休暇制度の満足度	31.0	37.6	17.6	12.7	1.1
G. 仕事と生活の両立の満足度	22.1	45.3	21.1	10.1	1.3
H. 福利厚生への満足度	18.5	38.9	24.6	16.5	1.5
I. 全体としての満足度	15.9	50.1	24.0	9.0	1.0

学卒時からの就業経験：

問8. 学校を卒業して最初に就いた仕事の就業形態

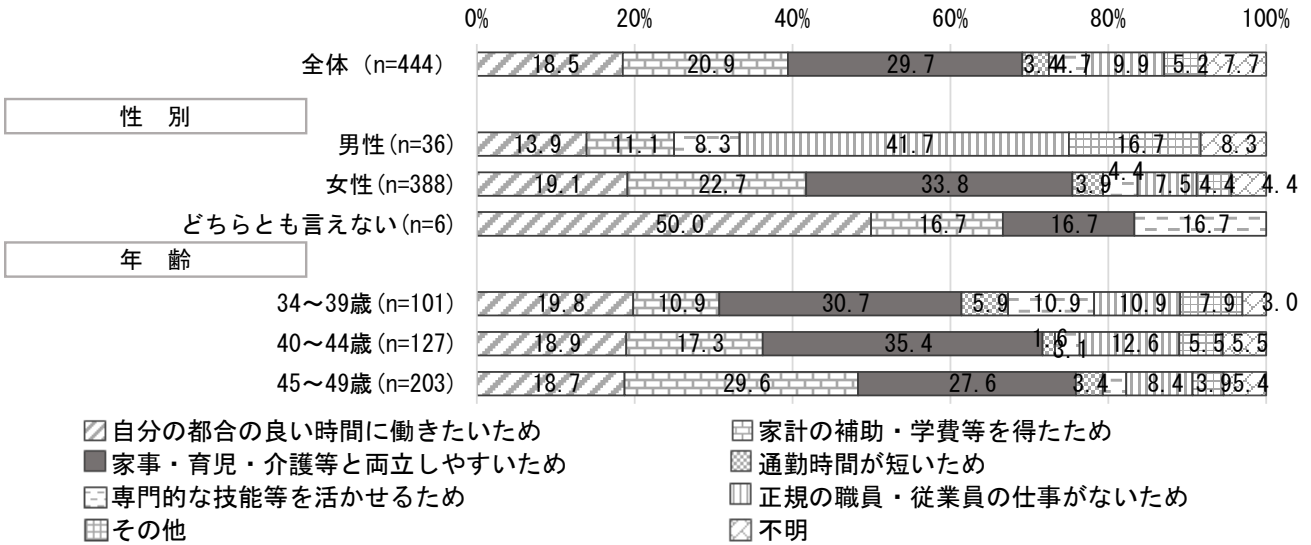


問10. 学校を卒業して最初に就いた仕事をしてきた期間

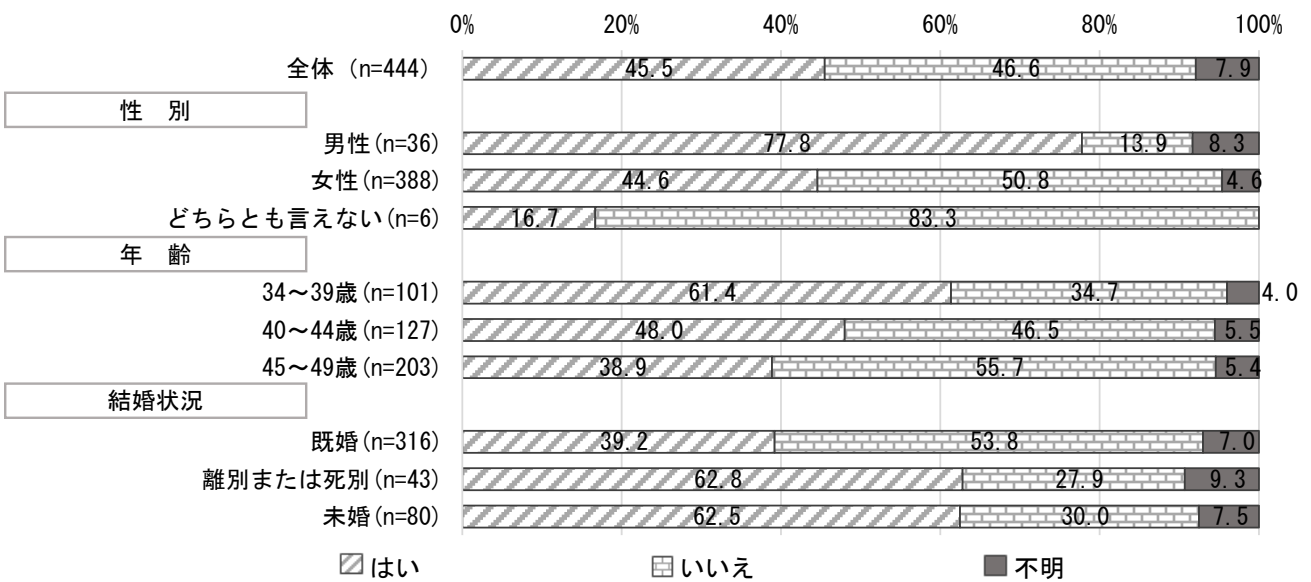


非正規の職員・従業員の就労意向：

問14. 現在の就業形態に就いた主な理由〈非正規の職員・従業員を対象〉



問15. 正規の職員・従業員として働きたいと思うか〈非正規の職員・従業員を対象〉

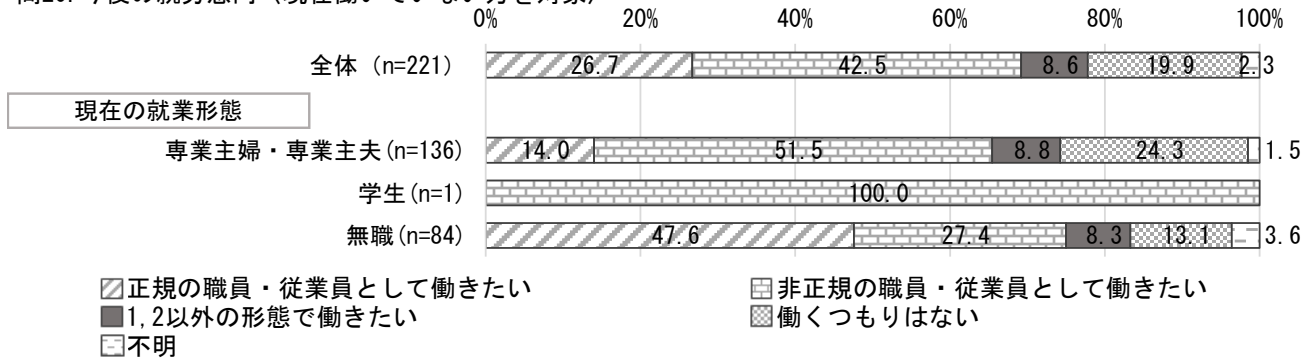


現在働いていない方の就労意向：

問19. 現在働いていない理由〈現在働いていない方を対象〉

	合計	仕事を探したが採用されなかったため	失業したばかりであるため	転職や開業準備のために前職を辞めたばかりであるため	希望する仕事がないため	知識・能力に自信がないため	人間関係に不安があるため	働くのが嫌なため	仕事以外にやりたいことがあるため	出産・育児のため	介護・看護のため	病気・けがのため	仕事と家事の両立が困難なため	家族の理解が得られないため	急いで仕事に就く必要がない	その他	不明
全体	221	10.0	5.0	3.2	15.4	17.2	19.0	4.5	5.9	28.1	7.2	20.8	23.5	2.3	14.9	8.1	1.4
現在の就業形態																	
専業主婦・専業主夫	136	1.5	1.5	0.7	13.2	13.2	14.0	2.2	5.1	41.9	7.4	13.2	33.8	2.9	17.6	6.6	0.7
学生	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-
無職	84	23.8	10.7	7.1	19.0	23.8	27.4	8.3	7.1	6.0	7.1	33.3	7.1	1.2	9.5	10.7	2.4

問20. 今後の就労意向〈現在働いていない方を対象〉



不安に思っていること :

問 31. 将来の生活も含めて、今不安に思っていること

	合計	現在の収入や資産	今後の収入や資産の見通し	キャリア形成	転勤・出向	解雇・リストラ	勤務先の将来(倒産など)	就職・転職	職場の人間関係	結婚	子育てや子どもの教育	仕事と家庭の両立	自分の健康	親の健康・介護	その他	特になし	不明	
全体	1,923	41.5	60.1	10.5	5.3	11.0	19.4	10.7	16.8	7.9	28.2	20.4	44.9	51.8	2.0	5.6	1.2	
現在の就業形態	正規の職員・従業員	1,072	40.9	58.9	12.9	8.4	11.9	25.7	8.5	19.0	9.5	25.7	20.3	45.1	52.7	1.6	5.5	0.7
	非正規の職員・従業員	444	46.6	63.3	7.4	1.6	16.2	12.8	12.8	15.5	5.6	32.9	22.1	43.9	54.3	2.3	5.0	3.2
	会社・団体等の役員	19	36.8	78.9	5.3	-	-	57.9	-	21.1	5.3	15.8	15.8	36.8	68.4	5.3	5.3	-
	会社等の経営者	25	28.0	60.0	4.0	-	-	32.0	-	8.0	20.0	8.0	4.0	28.0	32.0	4.0	4.0	-
	自営業主、家庭内職	90	48.9	61.1	8.9	1.1	-	7.8	5.6	3.3	5.6	21.1	13.3	45.6	42.2	5.6	5.6	-
	自家営業の手伝い(家族従業員)	38	34.2	73.7	2.6	-	-	15.8	2.6	2.6	-	31.6	13.2	39.5	44.7	5.3	7.9	-
	専業主婦・専業主夫	136	25.7	55.9	3.7	0.7	1.5	2.9	8.8	8.8	-	53.7	30.1	53.7	51.5	1.5	6.6	-
	学生	1	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無職	84	45.2	57.1	15.5	2.4	6.0	2.4	44.0	29.8	14.3	8.3	11.9	44.0	45.2	1.2	7.1	2.4	

3 支援対象者の調査結果

支援対象者とは、「不安定な就労状態（不本意非正規）にある方」、「長期にわたり無業の状態にある方」、「社会参加に向けた支援を必要とする方」を指す。本調査における各支援対象者の定義は下記のとおりである。

名称	本調査における定義	該当者割合(数)
①不安定な就労状態（不本意非正規）にある方	現在非正規雇用で働いており、かつ、現在の雇用形態に就いている理由を「正規の職員・従業員の仕事がないから」と回答した方	2.3% (44人)
②長期にわたり無業の状態にある方	現在働いていない方のうち就業意向があり働いていない期間が6か月以上で、卒業者かつ通学していず、配偶者なしで家事を行っていない方	1.4% (26人)
③社会参加に向けた支援を必要とする方	<p>下記のとおり回答した方^{*1}</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>「Q24 あなたはふだん、どのくらい外出しますか。」について、下記の5～8に当てはまる者</p> <p>5. ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する</p> <p>6. ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける</p> <p>7. 自室からは出るが、家からは出ない</p> <p>8. 自室からほとんど出ない</p> <p>かつ</p> <p>「Q25 現在の状態となって、どのくらい経ちますか。」について、6か月以上と回答した者</p> <p>であって、次の3種類のいずれにも該当しない者。</p> <p>①</p> <p>「Q26 現在の状態になったきっかけは何ですか。」で、「病気（）」を選択し、身体的病気の病名を記入した者</p> <p>②</p> <p>「Q26 現在の状態になったきっかけは何ですか。」で、</p> <p>① 「妊娠したこと」を選択した者、</p> <p>② 「介護・看護を担うことになったこと」を選択した者</p> <p>③ 「その他（）」を選択し、（）に産産・育児をしている旨を記入した者</p> <p>「Q1 あなたの現在の就労形態は何ですか。」で、「専業主婦・専業主夫」と回答した者</p> <p>又は</p> <p>「Q22 あなたが、ふだんご自宅にいるときによくしていることは何ですか。」で、「家事をする」、「育児をする」又は「介護・看護をする」と回答した者</p> <p>のいずれかで、かつ、</p> <p>「Q23 あなたは最近6ヶ月間に、家族以外の人と会話をしましたか。」で、「よく会話をした」又は「ときどき会話をした」を選択した者</p> <p>③</p> <p>「Q26 現在の状態になったきっかけは何ですか。」で、「その他（）」を選択し、（）に自宅で仕事をしている旨を記入した者、</p> <p>「Q1 あなたの現在の就労形態は何ですか。」で、「正規の職員・従業員」、「非正規の職員・従業員」、「会社・団体等の役員」、「会社等の経営者」、「自営業主・フリーランス、家庭内の賃仕事」又は「自家営業の手伝い」と回答した者</p> <p>又は</p> <p>「Q22 あなたが、ふだんご自宅にいるときによくしていることは何ですか。」で、「仕事をする」と回答した者</p> </div>	2.1% (40人)

*1：内閣府「生活状況に関する調査」における定義と同一
なお、同調査における③の該当者割合は1.45%（47人）

①不安定な就労状態（不本意非正規）にある方についての集計・分析

属性：

- ・女性の割合が高い。女性は年齢が高くなるほど「既婚」の割合が高いが、男性は年齢に関わらず「未婚」が高い。未婚の場合、家計を負担している人は「親」の割合が高いが、年齢が高くなるほど「あなた自身」の割合が増加する。

学卒時からの就業経験：

- ・学卒時に最初に就いた仕事の就業形態は、年齢が若いほど「非正規の職員・従業員」の割合が高い。男性は学卒時に最初に就いた仕事の就業期間が「1年未満」の割合が42.9%、「1年未満」と「1年～3年未満」を合計した『3年未満』では78.6%を占める。
- ・転職回数が多く、転職時にも正規の職員・従業員以外で従事した割合が高い傾向にある。

必要な支援：

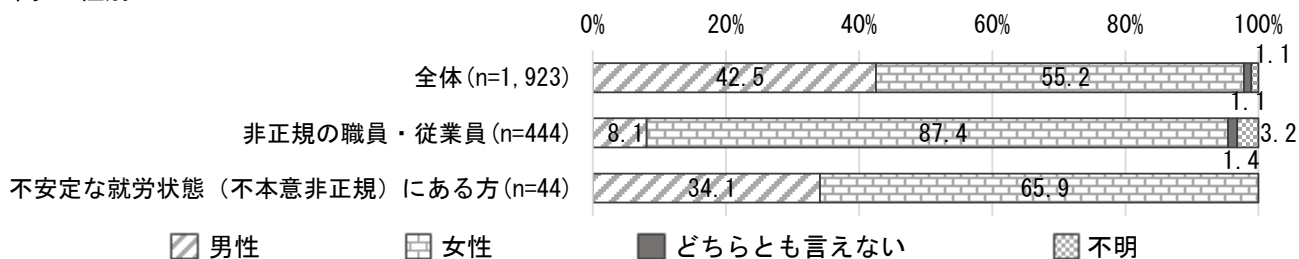
- ・「適職診断」、「求人企業の紹介・マッチング」、「資格取得訓練講座」など、就職に直結する具体的な支援を求める声が多い。

不安に思っていること：

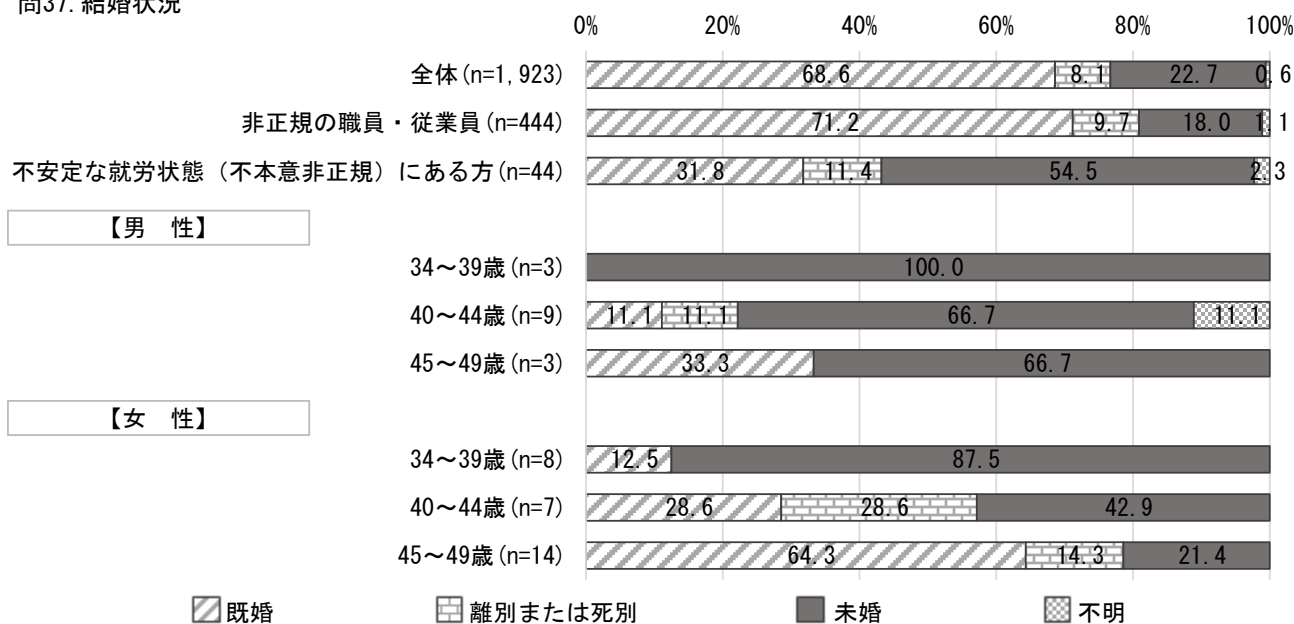
- ・将来の生活も含めて、今不安に思っていることは、「現在の収入や資産」、「今後の収入や資産の見通し」が70%以上となっている。また、「現在の収入や資産」、「解雇・リストラ」、「就職・転職」、「結婚」の割合が全体より15ポイント以上高くなっている。

属性：

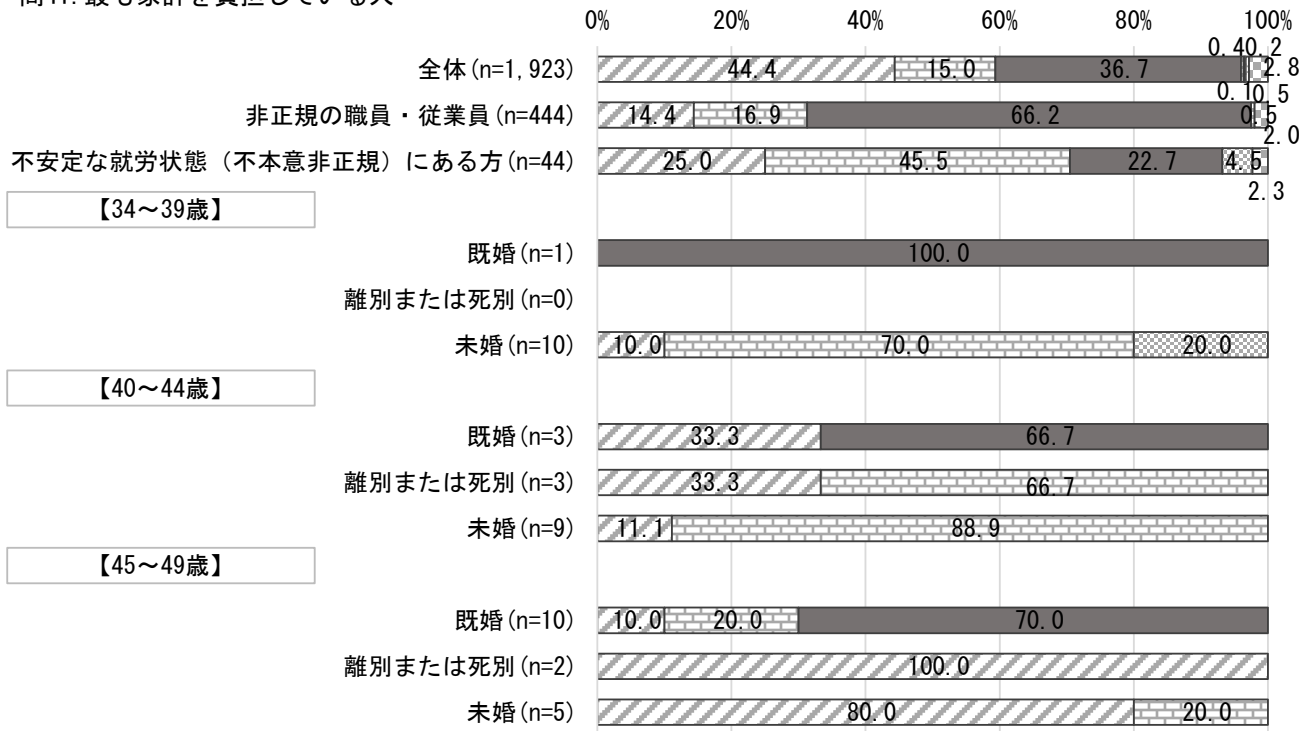
問33. 性別



問37. 結婚状況



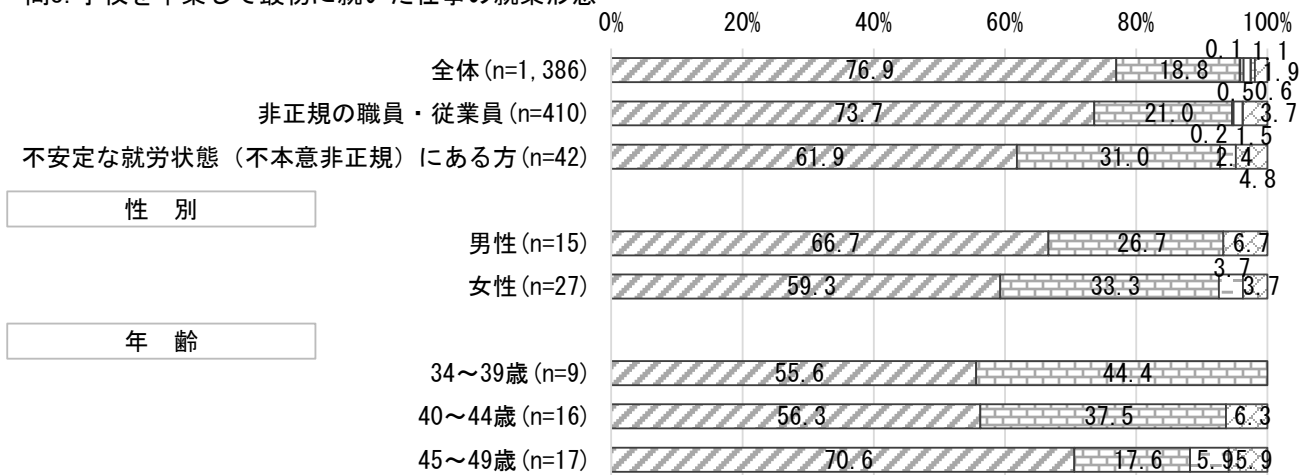
問41. 最も家計を負担している人



あなた自身
 親
 配偶者
 兄弟姉妹
 子ども
 他の家族や親戚
 生活保護などを受けている
 その他
 不明

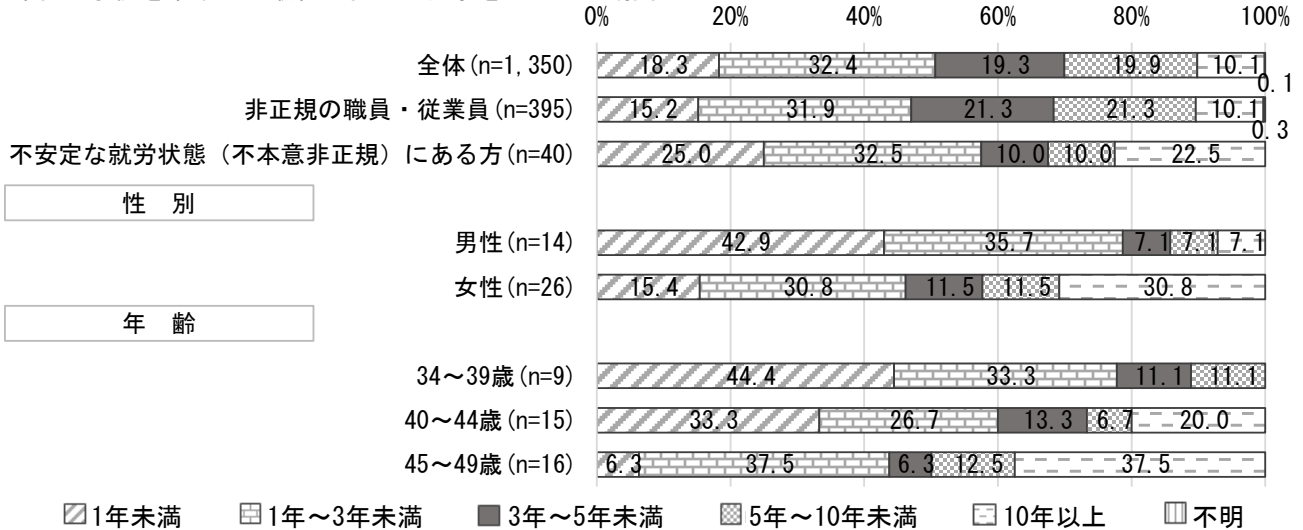
学卒時からの就業経験：

問8. 学校を卒業して最初に就いた仕事の就業形態

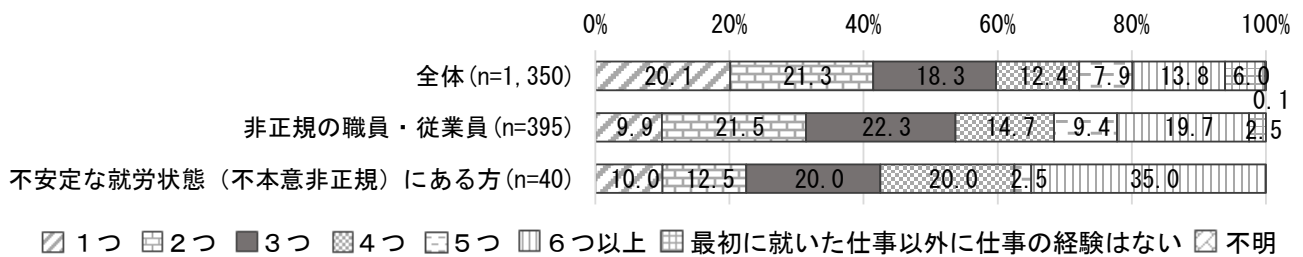


正規の職員・従業員
 非正規の職員・従業員
 会社・団体等の役員
 会社等の経営者
 自営業主・家庭内職
 自家営業の手伝い（家族従業者）
 働いたことがない
 不明

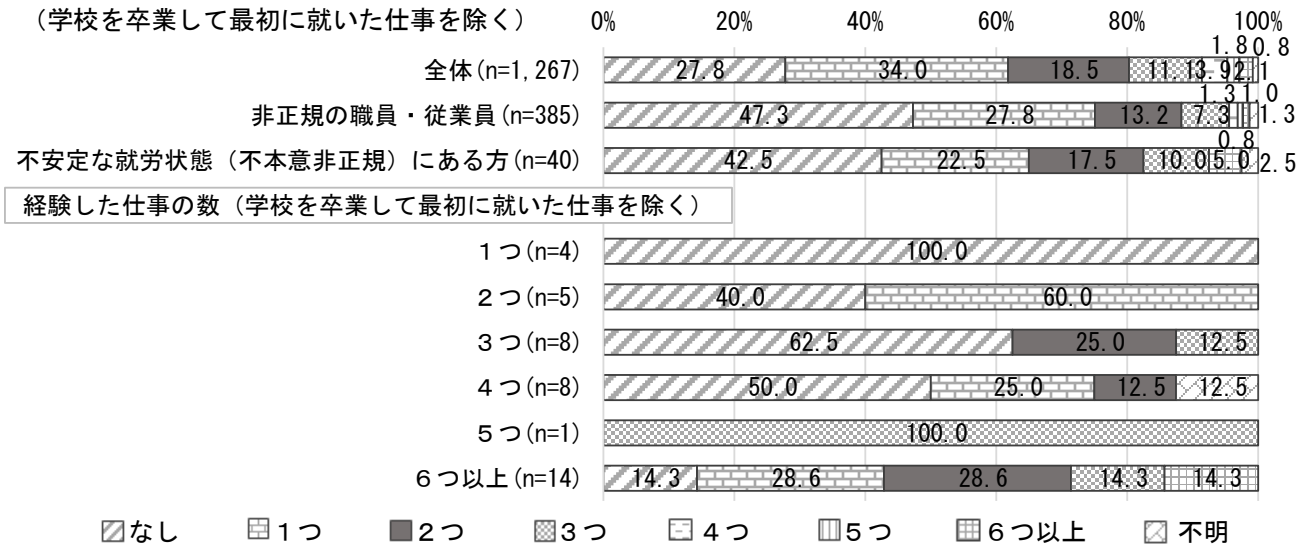
問10. 学校を卒業して最初に就いた仕事をしてきた期間



問11. 経験した仕事の数 (学校を卒業して最初に就いた仕事を除く)



問12. 経験した正規の職員・従業員の仕事の数 (学校を卒業して最初に就いた仕事を除く)



必要な支援：

問 30. 相談窓口やセミナーなどを利用しやすい曜日・時間帯・形式

	曜日・時間帯			形式		利用したいと思わない	不明
	平日の昼間に利用したい	平日の夜間に利用したい	土日祝日に利用したい	窓口や会場で利用したい	オンラインにより自宅で利用したい		
A. 相談・カウンセリング	18.2	20.5	36.4	36.4	27.3	31.8	4.5
B. 適職診断	22.7	22.7	36.4	31.8	29.5	25.0	2.3
C. コミュニケーション力向上講座	6.8	15.9	25.0	25.0	15.9	54.5	4.5
D. 資格取得訓練講座	15.9	22.7	36.4	22.7	29.5	31.8	4.5
E. 職場体験・職場見学	15.9	6.8	27.3	18.2	15.9	40.9	6.8
F. 応募書類の添削、模擬面接	6.8	15.9	27.3	18.2	22.7	45.5	9.1
G. 求人企業の紹介・マッチング	15.9	20.5	38.6	31.8	31.8	29.5	4.5
H. 合同企業説明会	11.4	9.1	18.2	25.0	13.6	50.0	6.8

不安に思っていること：

問 31. 将来の生活も含めて、今不安に思っていること

	合計	現在の収入や資産	今後の収入や資産の見通し	キャリア形成	転勤・出向	解雇・リストラ	勤務先の将来(倒産など)	就職・転職	職場の人間関係	結婚	子育てや子どもの教育	仕事と家庭の両立	自分の健康	親の健康・介護	その他	特になし	不明
全体	1,923	41.5	60.1	10.5	5.3	11.0	19.4	10.7	16.8	7.9	28.2	20.4	44.9	51.8	2.0	5.6	1.2
非正規の職員・従業員	444	46.6	63.3	7.4	1.6	16.2	12.8	12.8	15.5	5.6	32.9	22.1	43.9	54.3	2.3	5.0	3.2
不安定な就労状態(不本意非正規)にある方	44	75.0	72.7	20.5	2.3	34.1	22.7	27.3	29.5	27.3	6.8	15.9	47.7	59.1	2.3	2.3	-
性別																	
男性	15	73.3	60.0	33.3	6.7	26.7	33.3	40.0	33.3	33.3	-	20.0	40.0	60.0	-	6.7	-
女性	29	75.9	79.3	13.8	-	37.9	17.2	20.7	27.6	24.1	10.3	13.8	51.7	58.6	3.4	-	-
年齢																	
34～39歳	11	54.5	63.6	36.4	-	18.2	9.1	45.5	27.3	45.5	-	18.2	54.5	63.6	9.1	9.1	-
40～44歳	16	81.3	68.8	31.3	6.3	31.3	37.5	31.3	37.5	25.0	-	18.8	43.8	68.8	-	-	-
45～49歳	17	82.4	82.4	-	-	47.1	17.6	11.8	23.5	17.6	17.6	11.8	47.1	47.1	-	-	-
結婚状況																	
既婚	14	78.6	85.7	14.3	-	35.7	21.4	21.4	42.9	-	21.4	28.6	28.6	50.0	-	-	-
離別または死別	5	80.0	80.0	20.0	-	80.0	40.0	20.0	20.0	-	-	-	80.0	80.0	-	-	-
未婚	24	70.8	62.5	20.8	4.2	20.8	20.8	29.2	20.8	45.8	-	12.5	54.2	58.3	4.2	4.2	-

②長期にわたり無業の状態にある方についての集計・分析

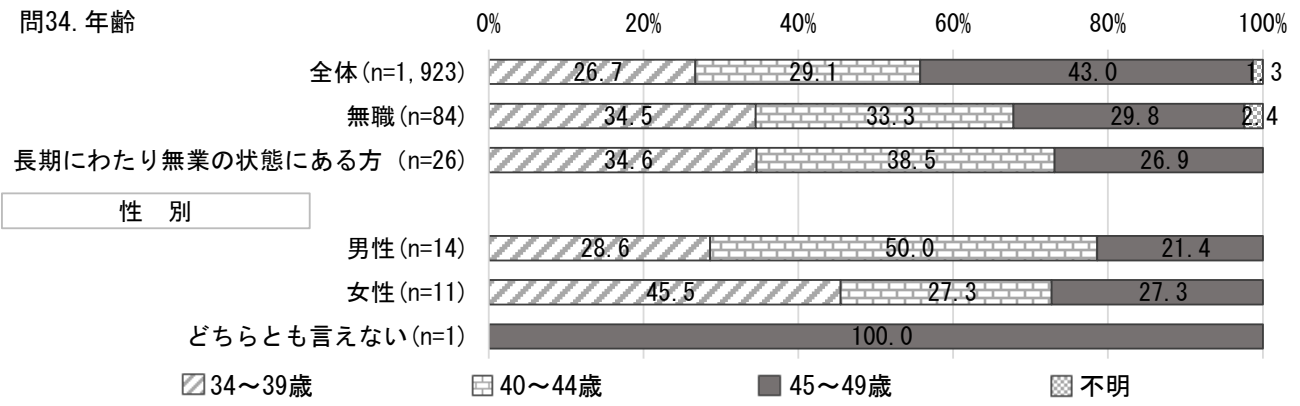
属性：
 ・ 男性の割合がやや高い。女性は男性より 30 歳代の割合が高い。最も家計を負担している人は「親」が最も高いが、年齢が高くなるほど「あなた自身」の割合が増加する。

学卒時からの就業経験：
 ・ 学卒時に最初に就いた仕事の就業形態は「非正規の職員・従業員」が 53.8%となっている。学卒時に最初に就いた仕事の就業期間は「1 年未満」の割合が半数以上で「1 年未満」と「1 年～3 年未満」を合計した『3 年未満』が 75.0%を占める。

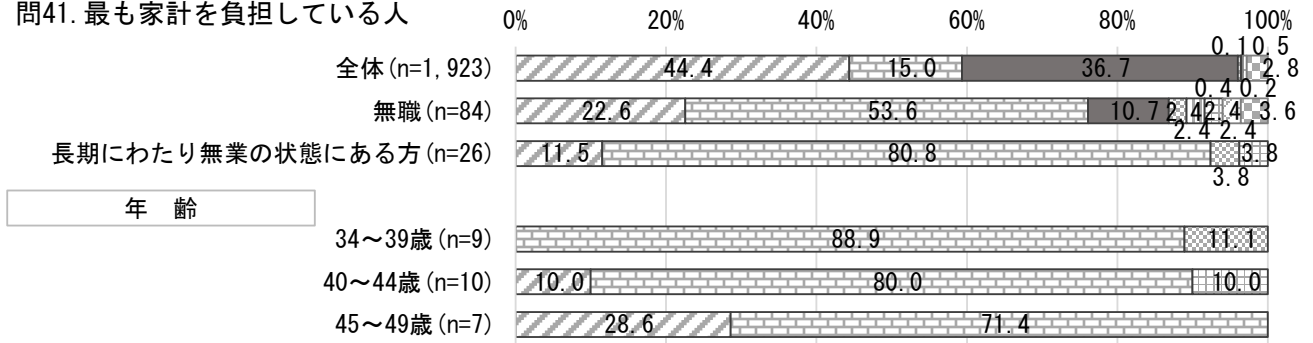
就労意向：
 ・ 現在働いていない理由は「人間関係に不安があるため」、「病気・けがのため」の割合が高い。
 ・ 就労意向では、30 歳代女性を除き正規の職員・従業員を希望する割合が半数以上となっている。

現在の状態・相談意向・不安に思っていること：
 ・ 現在の状態になってからの期間は「5 年～10 年未満」と「10 年以上」を合計した『5 年以上』が 52.7%となっている。きっかけは「人間関係がうまくいかなかったこと」、「就職活動がうまくいかなかったこと」の割合が全体より 20 ポイント以上高くなっており、特に 30 歳代で高い。
 ・ 関係機関への相談意向は、「非常に思う」と「思う」と「少し思う」を合計した『思う』が 73.8%と高い。関係機関に希望することは、無料や近距離・オンラインであることのほか、心理学や精神科医などの医学面の要望の割合が高い。
 ・ セミナーや相談窓口は全般的に利用意向が高く、特に「相談・カウンセリング」、「適職診断」が高い。
 ・ 将来の生活も含めて、今不安に思っていることは、「今後の収入や資産の見通し」が最も高い。また、「現在の収入や資産」、「就職・転職」、「職場の人間関係」、「結婚」の割合が全体より 15 ポイント以上高くなってている。

属性：



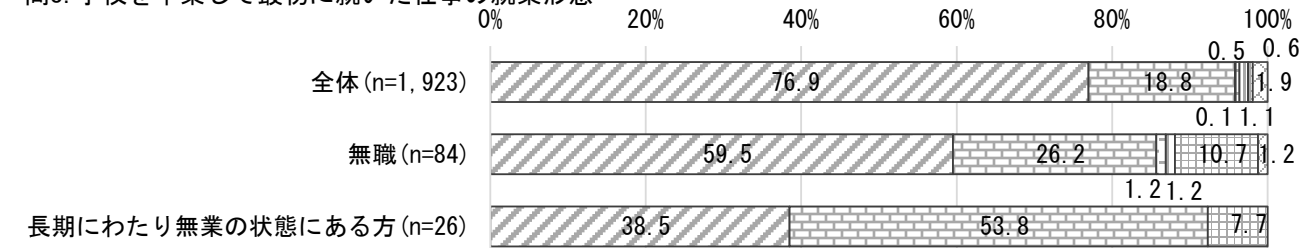
問41. 最も家計を負担している人



あなた自身
 親
 配偶者
 兄弟姉妹
 子ども
 他の家族や親戚
 生活保護などを受けている
 その他
 不明

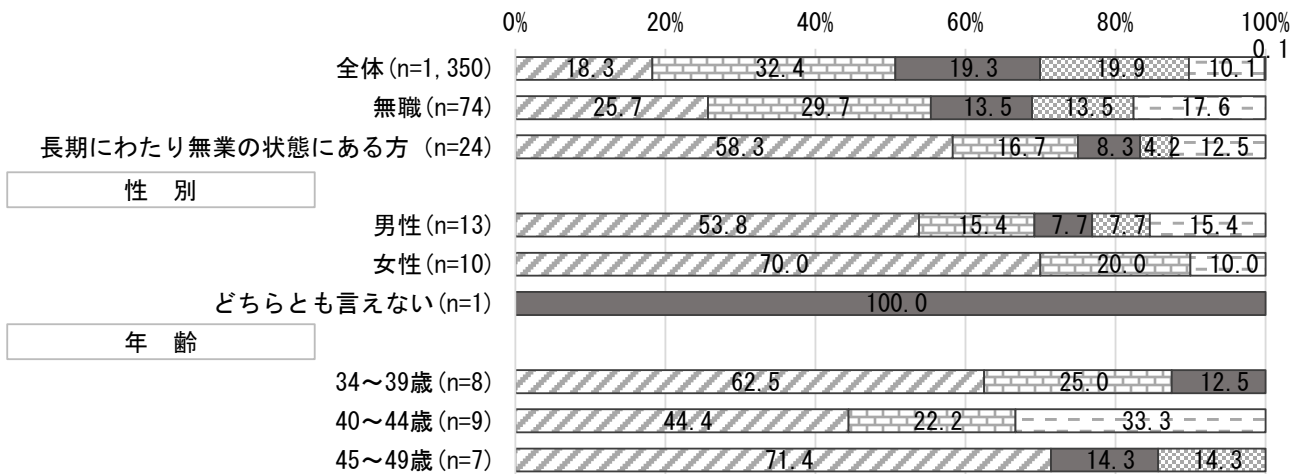
学卒時からの就業経験：

問8. 学校を卒業して最初に就いた仕事の就業形態



正規の職員・従業員
 非正規の職員・従業員
 会社・団体等の役員
 会社等の経営者
 自営業主、家庭内職
 自家営業の手伝い (家族従業者)
 働いたことがない
 不明

問10. 学校を卒業して最初に就いた仕事をしてきた期間



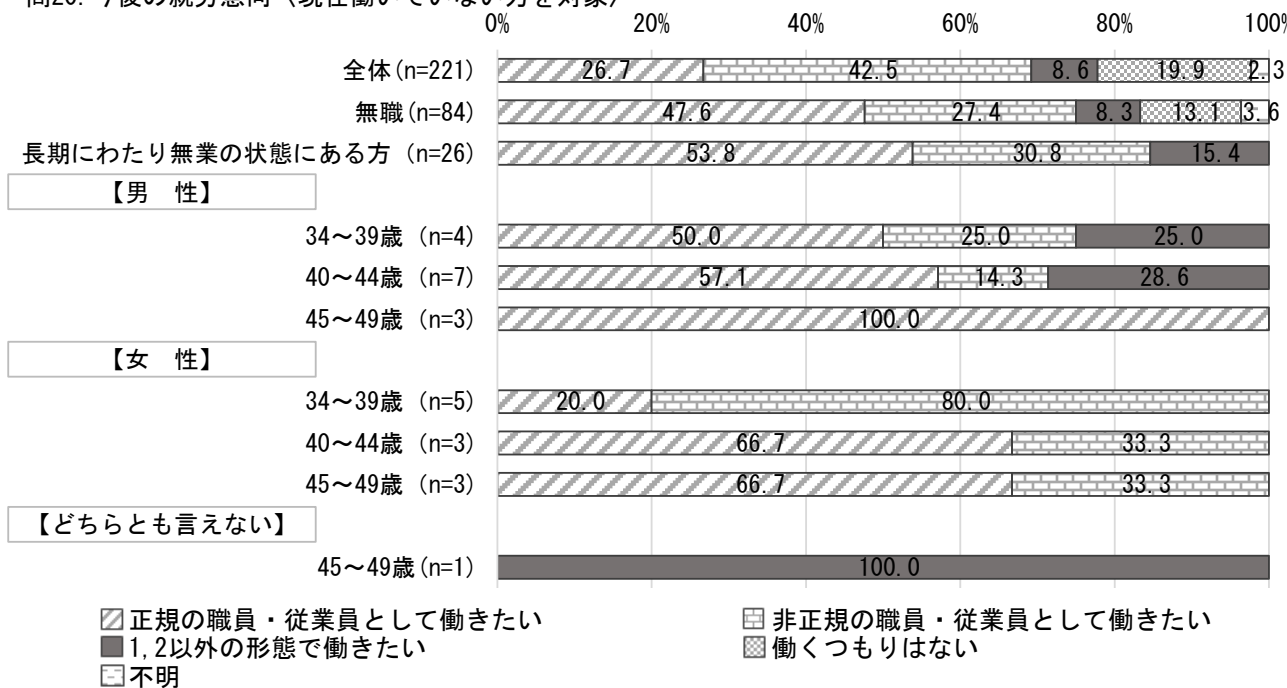
1年未満
 1年~3年未満
 3年~5年未満
 5年~10年未満
 10年以上
 不明

就労意向：

問 19. 現在働いていない理由〈現在働いていない方を対象〉

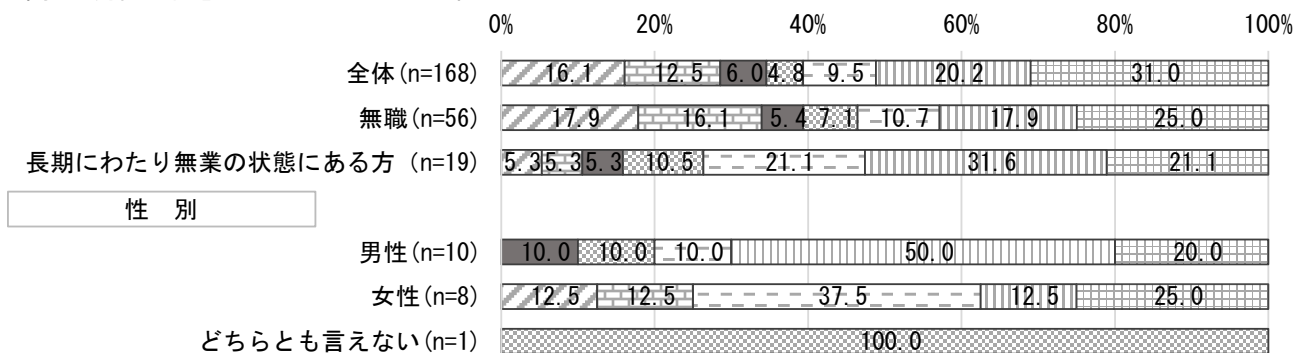
	合計	仕事を 探した が採用 されな かった ため	失業し たりあ るため	転職や 開業準 備の前 に辞め たりあ るため	希望す る仕事 があり ないた め	知識・ 能力に 自信が ないた め	人間関 係に不 安があ るため	働くの が嫌な ため	仕事以 外にた いごと あるた め	出産・ 育児の ため	介護・ 看護の ため	病気・ けがの ため	仕事と 家事の 両立が 困難な ため	家族の 理解が 得られ ないた め	急いで 仕事に 就く必 要がな い	その他	不明	
全体	221	10.0	5.0	3.2	15.4	17.2	19.0	4.5	5.9	28.1	7.2	20.8	23.5	2.3	14.9	8.1	1.4	
無職	84	23.8	10.7	7.1	19.0	23.8	27.4	8.3	7.1	6.0	7.1	33.3	7.1	1.2	9.5	10.7	2.4	
長期にわたり無業の 状態にある方	26	30.8	-	3.8	23.1	34.6	46.2	7.7	7.7	-	7.7	42.3	-	-	3.8	11.5	-	
性別	男性	14	21.4	-	7.1	21.4	35.7	50.0	14.3	14.3	-	7.1	28.6	-	-	7.1	21.4	-
	女性	11	45.5	-	-	27.3	36.4	45.5	-	-	9.1	54.5	-	-	-	-	-	-
	どちらとも 言えない	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-
年齢	34～39歳	9	55.6	-	-	22.2	55.6	66.7	-	11.1	-	55.6	-	-	11.1	11.1	-	
	40～44歳	10	10.0	-	-	30.0	40.0	50.0	20.0	10.0	10.0	20.0	-	-	-	10.0	-	
	45～49歳	7	28.6	-	14.3	14.3	-	14.3	-	-	14.3	57.1	-	-	-	14.3	-	

問20. 今後の就労意向〈現在働いていない方を対象〉



現在の状態・相談意向・不安に思っていること

問25. 現在の状態になってどのくらい経つか

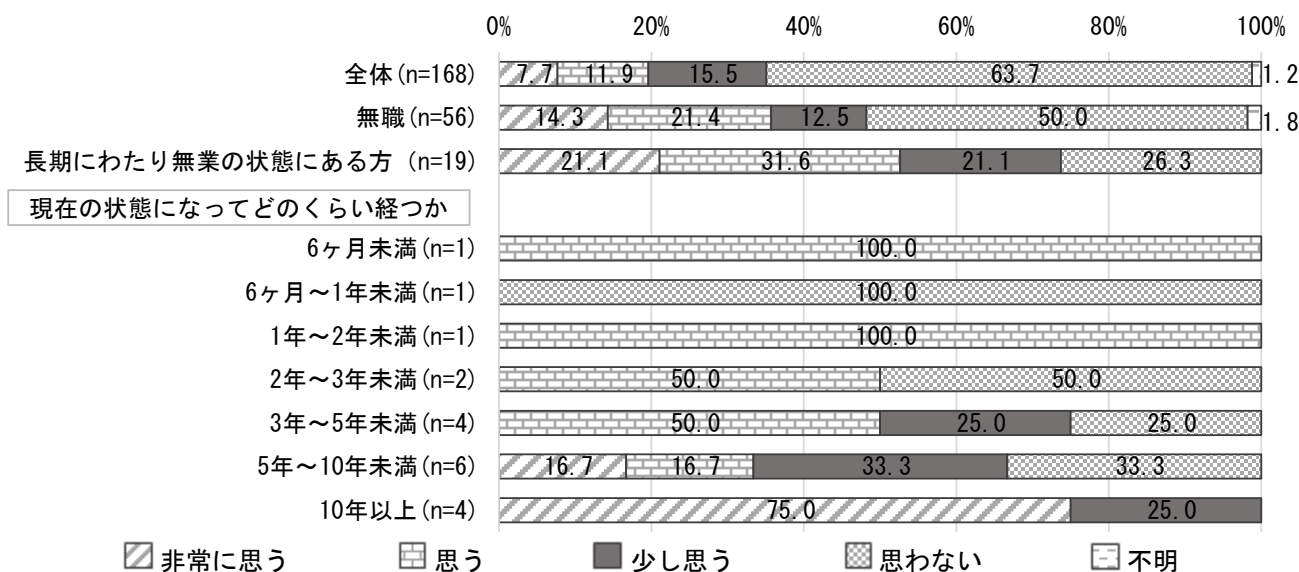


☐ 6ヶ月未満 ☒ 6ヶ月～1年未満 ■ 1年～2年未満 ▨ 2年～3年未満 □ 3年～5年未満 □ 5年～10年未満 ▨ 10年以上 ☒ 不明

問 26. 現在の状態になったきっかけ

	合計	学生時代の不登校	受験に失敗したこと (高校・大学等)	就職活動がうまくいかなかったこと	職場になじめなかったこと	人間関係がうまくいかなかったこと	病気	妊娠したこと	退職したこと	介護・看護を担うことになったこと	特にない	分からない	その他	不明
全体	168	1.2	1.2	8.9	7.1	16.1	21.4	13.1	22.6	3.0	21.4	4.2	13.7	0.6
無職	56	3.6	3.6	23.2	12.5	33.9	33.9	3.6	37.5	5.4	1.8	1.8	7.1	-
長期にわたり無業の状態にある方	19	10.5	5.3	31.6	21.1	57.9	36.8	-	21.1	10.5	5.3	-	5.3	-
性別														
男性	10	20.0	10.0	40.0	20.0	60.0	20.0	-	20.0	10.0	10.0	-	-	-
女性	8	-	-	25.0	25.0	62.5	50.0	-	25.0	12.5	-	-	12.5	-
どちらとも言えない	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
年齢														
34～39歳	7	28.6	14.3	57.1	28.6	71.4	28.6	-	28.6	-	-	-	-	-
40～44歳	7	-	-	14.3	14.3	57.1	14.3	-	28.6	28.6	14.3	-	-	-
45～49歳	5	-	-	20.0	20.0	40.0	80.0	-	-	-	-	-	20.0	-

問27. 現在の状態について関係機関に相談したいと思うか



☑ 非常に思う ☒ 思う ■ 少し思う ▨ 思わない ☒ 不明

問 28. どのような機関なら、相談したいと思うか

		合計	親身に聴いてくれる	医学的な言葉をくれる	心理学の専門家がいる	精神科医がいる	同じ悩みを持つ人と出える	無料で相談できる	匿名で（自分前を知られずに）相談できる	公共機関の人や医療の専門家ではなく、民間団体（NPOなど）である	自宅に専門家が来られる	自宅から近い	オンラインで相談できる	あてはまるものはない	どのような機関にも相談したくない	その他	不明
全体		168	34.5	13.1	17.9	13.7	13.1	36.3	19.6	1.8	4.8	26.8	9.5	13.7	16.7	4.8	3.0
無職		56	46.4	26.8	28.6	21.4	12.5	50.0	26.8	3.6	5.4	33.9	14.3	3.6	10.7	-	3.6
長期にわたり無業の状態にある方		19	52.6	26.3	47.4	36.8	21.1	57.9	26.3	10.5	5.3	57.9	31.6	-	5.3	-	-
性別	男性	10	50.0	10.0	40.0	10.0	10.0	40.0	20.0	10.0	10.0	40.0	30.0	-	-	-	-
	女性	8	50.0	37.5	50.0	75.0	37.5	75.0	37.5	12.5	-	75.0	37.5	-	12.5	-	-
	どちらとも言えない	1	100.0	100.0	100.0	-	-	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-
年齢	34～39歳	7	42.9	28.6	42.9	42.9	42.9	57.1	57.1	28.6	14.3	71.4	14.3	-	-	-	-
	40～44歳	7	42.9	-	42.9	28.6	-	42.9	-	-	-	42.9	42.9	-	14.3	-	-
	45～49歳	5	80.0	60.0	60.0	40.0	20.0	80.0	20.0	-	-	60.0	40.0	-	-	-	-
現在の状態を関係機関に相談したいか	非常に思う	4	100.0	50.0	75.0	50.0	25.0	75.0	50.0	25.0	25.0	75.0	50.0	-	-	-	-
	思う	6	66.7	50.0	66.7	50.0	33.3	66.7	33.3	16.7	-	66.7	16.7	-	-	-	-
	少し思う	4	50.0	-	25.0	50.0	-	50.0	-	-	-	75.0	-	-	-	-	-
	思わない	5	-	-	20.0	-	20.0	40.0	20.0	-	-	20.0	60.0	-	20.0	-	-
現在の状態になってからの期間	6ヶ月未満	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0	100.0	-	-	-	-
	6ヶ月～1年未満	1	-	-	-	-	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	1年～2年未満	1	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-
	2年～3年未満	2	50.0	50.0	50.0	-	-	50.0	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-
	3年～5年未満	4	-	25.0	25.0	75.0	-	50.0	-	-	-	50.0	-	-	25.0	-	-
	5年～10年未満	6	66.7	-	66.7	16.7	16.7	66.7	33.3	16.7	16.7	50.0	33.3	-	-	-	-
	10年以上	4	75.0	50.0	50.0	50.0	25.0	50.0	25.0	-	-	75.0	50.0	-	-	-	-

問 30. 相談窓口やセミナーなどを利用しやすい曜日・時間帯・形式

	曜日・時間帯			形式		利用したいと思わない	不明
	平日の昼間に利用したい	平日の夜間に利用したい	土日祝日に利用したい	窓口や会場で利用したい	オンラインにより自宅で利用したい		
A. 相談・カウンセリング	65.4	3.8	15.4	38.5	19.2	19.2	7.7
B. 適職診断	57.7	7.7	15.4	26.9	30.8	19.2	3.8
C. コミュニケーション力向上講座	50.0	7.7	11.5	30.8	19.2	38.5	3.8
D. 資格取得訓練講座	38.5	15.4	15.4	30.8	19.2	34.6	7.7
E. 職場体験・職場見学	50.0	7.7	11.5	30.8	15.4	26.9	7.7
F. 応募書類の添削・模擬面接	46.2	7.7	11.5	23.1	26.9	34.6	3.8
G. 求人企業の紹介・マッチング	50.0	7.7	11.5	26.9	34.6	30.8	3.8
H. 合同企業説明会	26.9	7.7	3.8	26.9	11.5	50.0	7.7

問 31. 将来の生活も含めて、今不安に思っていること

	合計	現在の収入や資産	今後の収入や資産の見通し	キャリア形成	転職・出向	解雇・リストラ	勤務先の将来（倒産など）	就職・転職	職場の人間関係	結婚	子育てや子どもの教育	仕事と家庭の両立	自分の健康	親の健康・介護	その他	特になし	不明	
全体	1,923	41.5	60.1	10.5	5.3	11.0	19.4	10.7	16.8	7.9	28.2	20.4	44.9	51.8	2.0	5.6	1.2	
無職	84	45.2	57.1	15.5	2.4	6.0	2.4	44.0	29.8	14.3	8.3	11.9	44.0	45.2	1.2	7.1	2.4	
長年にわたり無業の状態にある方	26	69.2	73.1	15.4	3.8	11.5	7.7	53.8	38.5	26.9	7.7	7.7	57.7	42.3	-	3.8	-	
性別	男性	14	71.4	85.7	14.3	-	14.3	7.1	42.9	28.6	21.4	7.1	7.1	42.9	35.7	-	7.1	-
	女性	11	63.6	54.5	18.2	9.1	9.1	9.1	63.6	54.5	36.4	9.1	9.1	72.7	45.5	-	-	-
	どちらとも言えない	1	100.0	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	100.0	-	-	-
年齢	34～39歳	9	44.4	55.6	22.2	11.1	22.2	22.2	44.4	44.4	33.3	-	11.1	66.7	44.4	-	11.1	-
	40～44歳	10	80.0	80.0	10.0	-	10.0	-	60.0	50.0	30.0	-	-	30.0	10.0	-	-	-
	45～49歳	7	85.7	85.7	14.3	-	-	-	57.1	14.3	14.3	28.6	14.3	85.7	85.7	-	-	-

③社会参加に向けた支援を必要とする方についての集計・分析

属性：

- ・就業形態では、「無職」が67.5%、「専業主婦・主夫」が32.5%となっている。性別では女性の割合が高い。男性は未婚の割合が87.5%と高いが、女性は既婚が52.4%、未婚が47.6%となっている。

学卒時からの就業経験

- ・学卒時に最初に就いた仕事の実業形態について、男性は「非正規の職員・従業員」の割合が「正規の職員・従業員」より高く、「働いたことがない」が25.0%となっている。

就労意向：

- ・現在働いていない理由は、「人間関係に不安があるため」のほか、「病気・けがのため」、「知識・能力に自信がないため」の割合が高い。就労意向でみると、男性は若いほど正規の職員・従業員を希望する割合が高い。

日頃の過ごし方：

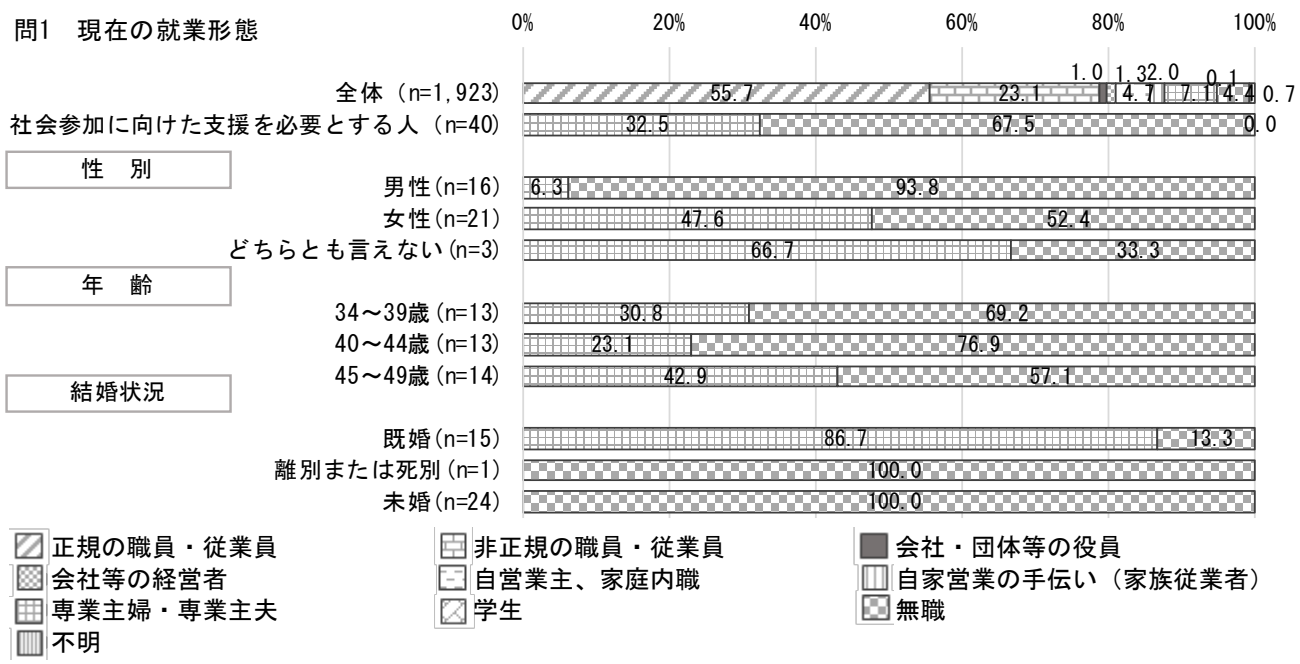
- ・家族以外との会話は、全体や国と比較しても「よく会話した」と「ときどき会話した」を合計した『会話した』の割合が低く、特に女性は「ほとんど会話しなかった」が多い。

現在の状態・相談意向・不安に思っていること：

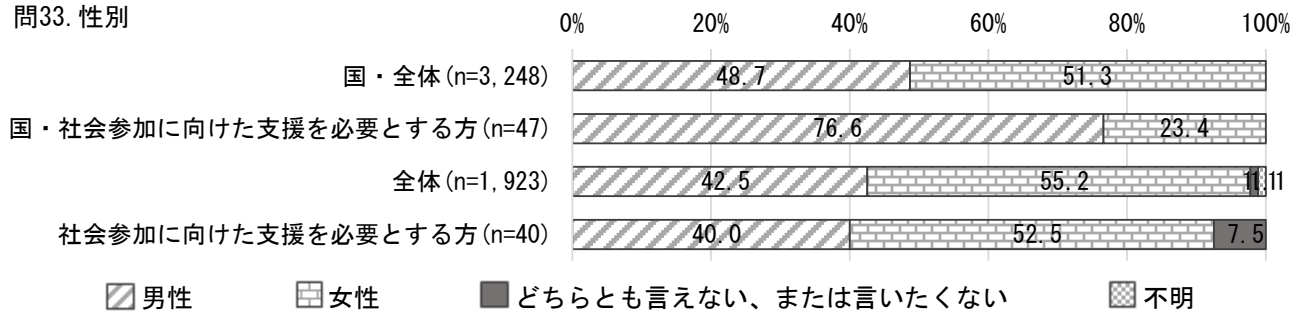
- ・現在の状態になってからの期間は5年以上の割合が52.5%となっている。きっかけは、男性が「就職活動がうまくいかなかったこと」、女性は「病気」の割合が高い。関係機関への相談意向については、「非常に思う」と「思う」と「少し思う」を合計した『思う』の割合が全体や国より高く、男性では半数を超える。
- ・将来の生活も含めて、今不安に思っていることは、「今後の収入や資産の見通し」、「親の健康・介護」、「自分の健康」、「現在の収入や資産」が50%以上で全体より10ポイント以上高くなっている。また、「就職・転職」が全体より20ポイント以上高くなっている。

※比較対象とした国の調査は、内閣府「生活状況に関する調査」である。同調査は、対象年齢が40～64歳であることに注意が必要。

属性：

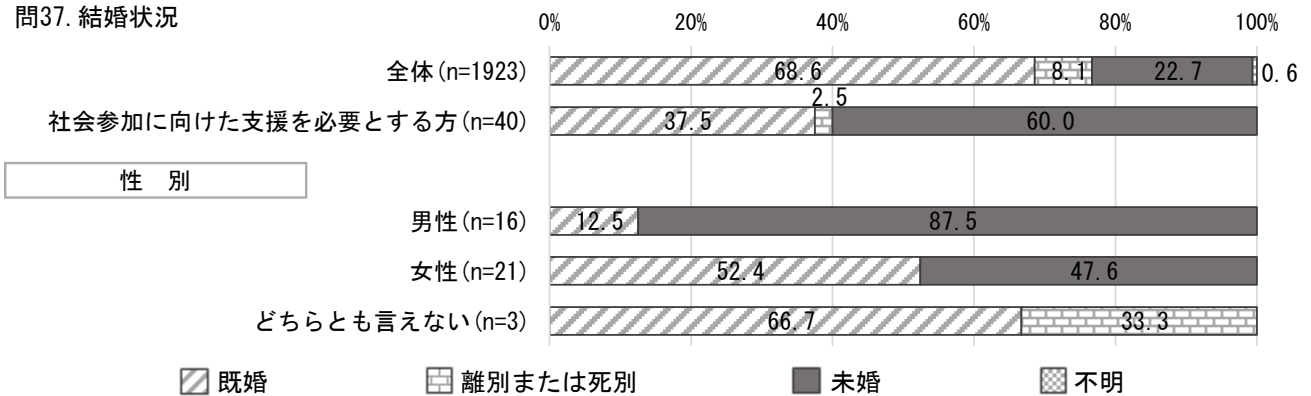


問33. 性別



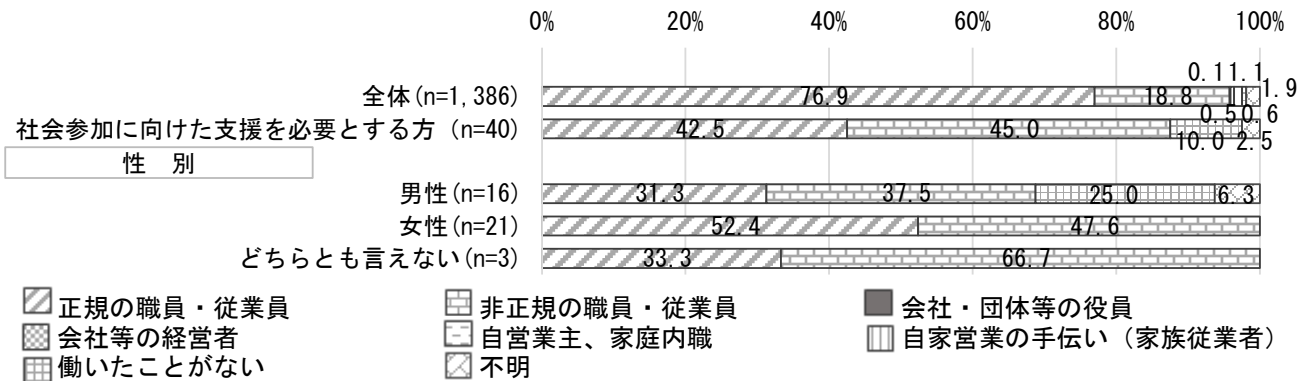
※国の調査は「大学・大学院」の選択肢のため、四年制大学卒業に大学院修了を含めている

問37. 結婚状況



学卒時からの就業経験 :

問8. 学校を卒業して最初に就いた仕事の就業形態

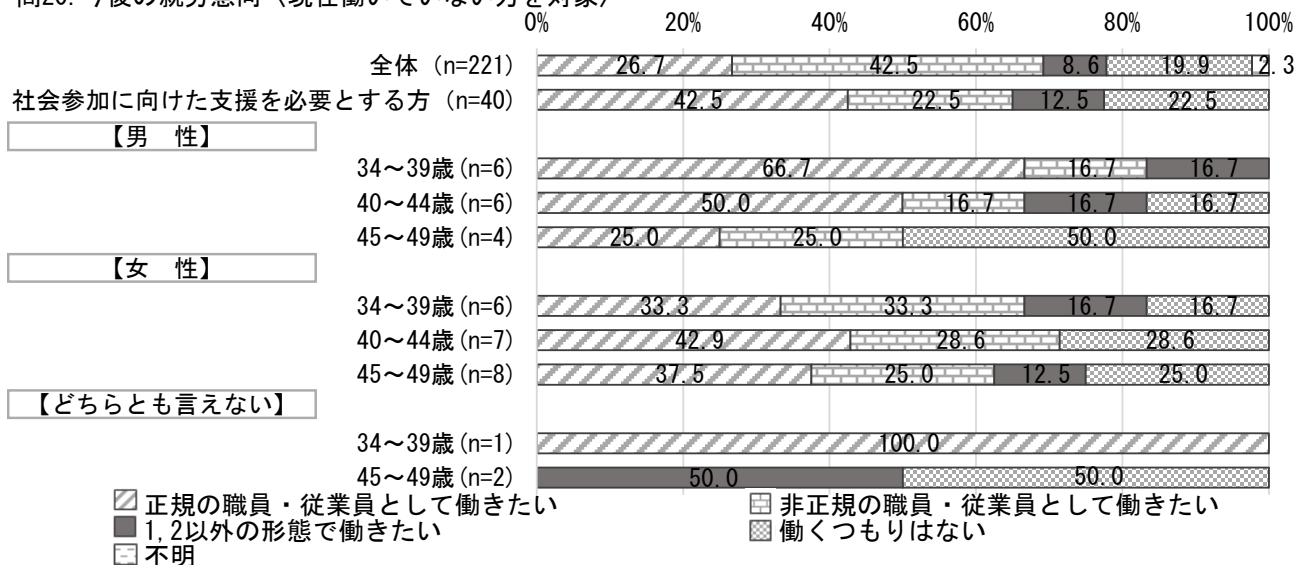


就労意向：

問 19. 現在働いていない理由〈現在働いていない方を対象〉

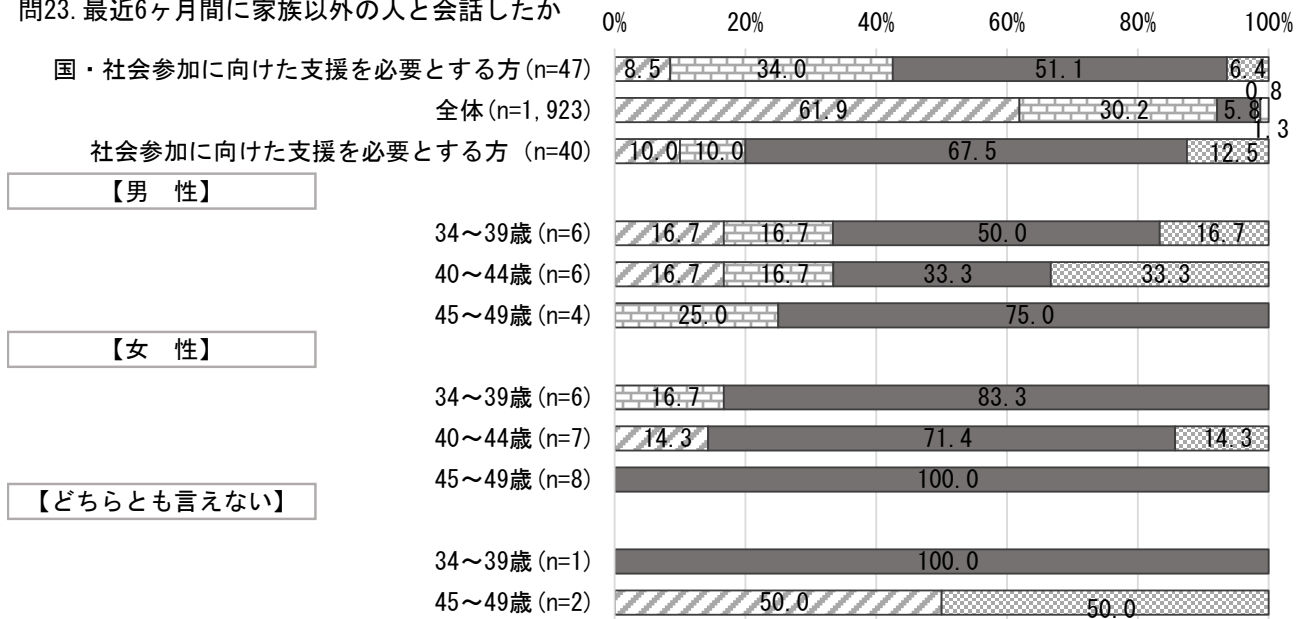
		合計	仕事を 探したが 採用され なかった ため	失業した ばかりで あるため	転職や 開業準備 のために 前職を辞 めたばかり であるため	希望する 仕事があり そうない ため	知識・能 力に自信 がないため	人間関係 に不安が あるため	働くのが 嫌なため	仕事以外 にやりたい ことがある ため	出産・育 児のため	介護・看 護のため	病気・け がのため	仕事と家 事の両立 が困難な ため	家族の理 解が得られ ないため	急いで 仕事に就 く必要が ない	その他	不明
県	全体	221	10.0	5.0	3.2	15.4	17.2	19.0	4.5	5.9	28.1	7.2	20.8	23.5	2.3	14.9	8.1	1.4
	社会参加に向けた支援を必要とする方	40	20.0	2.5	2.5	22.5	35.0	42.5	10.0	7.5	15.0	-	40.0	17.5	-	2.5	12.5	-
性別	男性	16	37.5	6.3	6.3	25.0	37.5	43.8	25.0	18.8	-	-	31.3	-	-	-	18.8	-
	女性	21	9.5	-	-	23.8	33.3	47.6	-	-	23.8	-	47.6	28.6	-	-	9.5	-
	どちらとも言えない	3	-	-	-	-	33.3	-	-	-	33.3	-	33.3	33.3	-	33.3	-	-
年齢	34～39歳	13	38.5	-	-	15.4	46.2	46.2	7.7	7.7	30.8	-	46.2	7.7	-	7.7	7.7	-
	40～44歳	13	7.7	7.7	7.7	30.8	46.2	46.2	15.4	15.4	7.7	-	23.1	15.4	-	-	15.4	-
	45～49歳	14	14.3	-	-	21.4	14.3	35.7	7.1	-	7.1	-	50.0	28.6	-	-	14.3	-
現在の 状態に なっ てど のく	6ヶ月未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6ヶ月～1年未満	7	42.9	14.3	14.3	42.9	42.9	71.4	-	-	14.3	-	14.3	28.6	-	-	28.6	-
	1年～2年未満	5	-	-	-	40.0	20.0	20.0	-	-	40.0	-	40.0	40.0	-	-	-	-
	2年～3年未満	2	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	50.0	-	-	-	50.0	-
	3年～5年未満	5	-	-	-	-	40.0	20.0	20.0	-	-	-	60.0	20.0	-	-	-	-
	5年～10年未満	12	25.0	-	-	16.7	33.3	33.3	8.3	16.7	25.0	-	33.3	8.3	-	8.3	8.3	-
	10年以上	9	22.2	-	-	22.2	44.4	55.6	22.2	11.1	-	-	55.6	11.1	-	-	11.1	-

問20. 今後の就労意向〈現在働いていない方を対象〉



日頃の過ごし方：

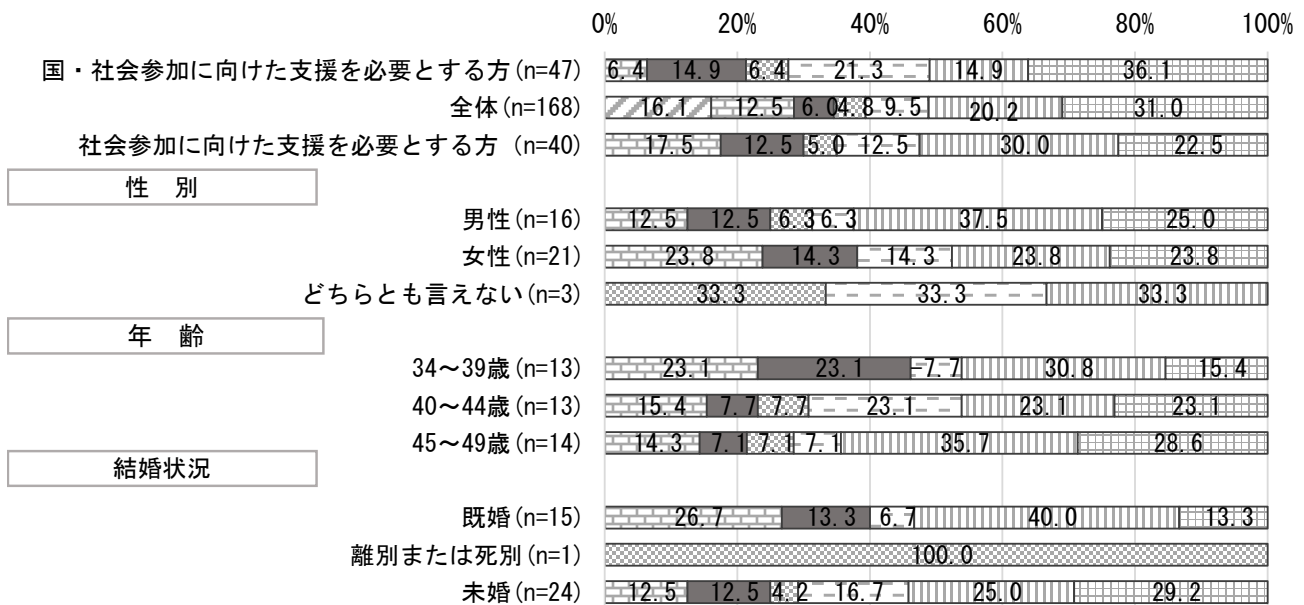
問23. 最近6ヶ月間に家族以外の人と会話したか



よく会話した
 ときどき会話した
 ほとんど会話しなかった
 まったく会話しなかった
 不明

現在の状態・相談意向・不安に思っていること：

問25. 現在の状況になってどのくらい経つか



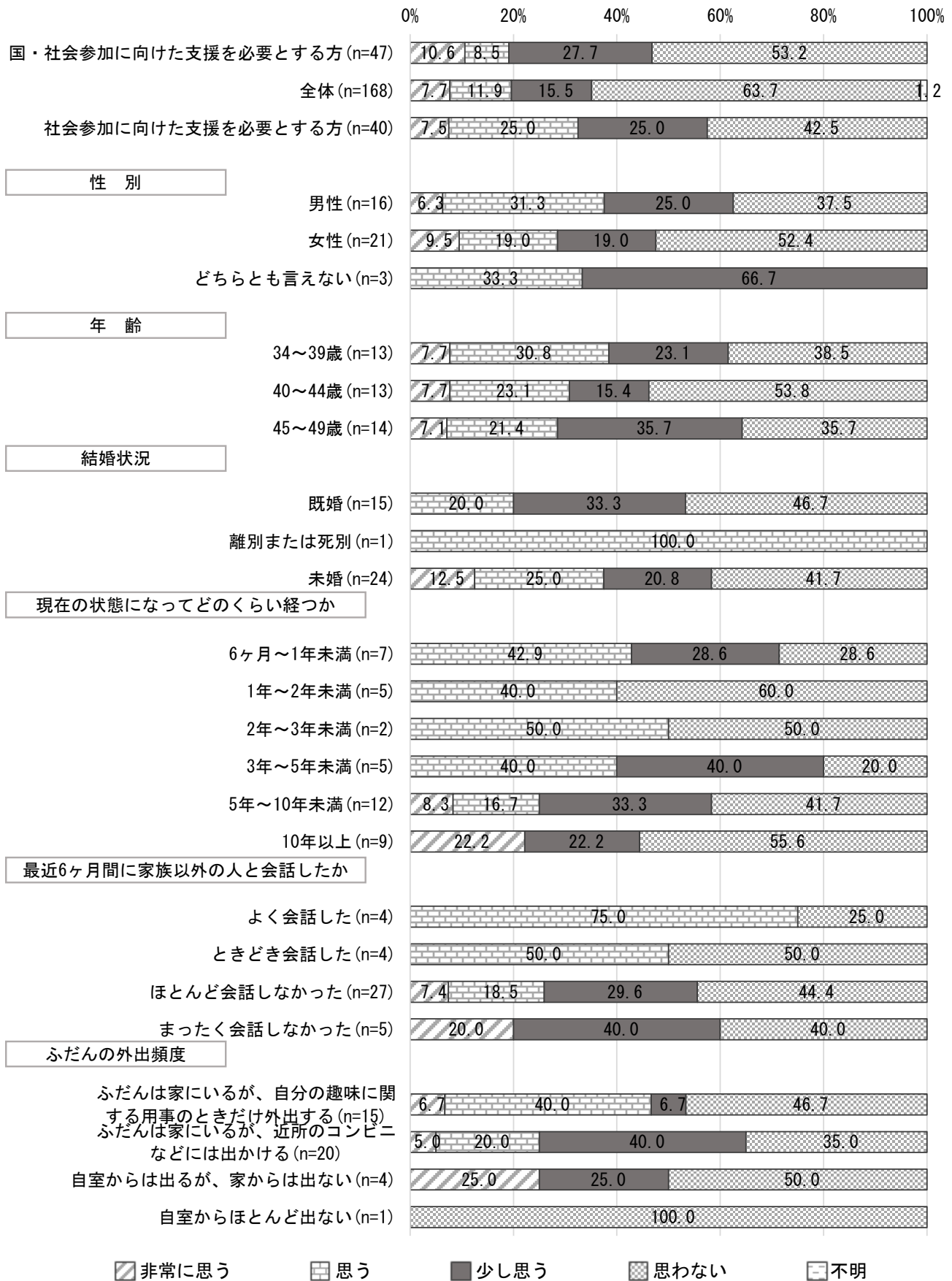
6ヶ月未満
 6ヶ月~1年未満
 1年~2年未満
 2年~3年未満
 3年~5年未満
 5年~10年未満
 10年以上

問 26. 現在の状態になったきっかけ

	合計	学生時代の 不登校	受験に失 敗したこと	就職活動 がうまくい かなかった こと	職場にな じめなかつ たこと	人間関係 がうまくい かなかった こと	病気	妊娠したこ と	退職したこ と	介護・看 護を担うこ とになった こと	特にな い	分からな い	その他	不明	
国	社会参加に向けた 支援を必要とする方	47	8.5	2.1	6.4	19.1	21.3	21.3	2.1	36.2	-	8.5	6.4	14.9	-
県	全体	168	1.2	1.2	8.9	7.1	16.1	21.4	13.1	22.6	3.0	21.4	4.2	13.7	0.6
	社会参加に向けた 支援を必要とする方	40	5.0	2.5	20.0	17.5	30.0	32.5	10.0	25.0	2.5	7.5	5.0	7.5	-
性別	男性	16	12.5	6.3	43.8	12.5	31.3	25.0	-	25.0	-	12.5	-	6.3	-
	女性	21	-	-	4.8	19.0	33.3	38.1	14.3	23.8	4.8	4.8	9.5	9.5	-
	どちらとも言えない	3	-	-	-	33.3	-	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-	-
年齢	34～39歳	13	15.4	7.7	30.8	7.7	23.1	30.8	23.1	30.8	-	-	-	-	-
	40～44歳	13	-	-	23.1	23.1	30.8	15.4	7.7	30.8	7.7	7.7	15.4	7.7	-
	45～49歳	14	-	-	7.1	21.4	35.7	50.0	-	14.3	-	14.3	-	14.3	-
結婚 状況	既婚	15	-	-	6.7	13.3	13.3	20.0	26.7	33.3	-	13.3	13.3	6.7	-
	離別または死別	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	未婚	24	8.3	4.2	29.2	20.8	41.7	37.5	-	20.8	4.2	4.2	-	8.3	-
現在の 状態に なっ てど くらい 経っ たか	6ヶ月～1年未満	7	-	-	28.6	-	-	-	-	42.9	-	14.3	14.3	14.3	-
	1年～2年未満	5	-	-	20.0	-	20.0	40.0	20.0	40.0	-	-	-	-	-
	2年～3年未満	2	-	-	-	-	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-
	3年～5年未満	5	-	-	-	60.0	60.0	40.0	-	20.0	-	-	-	-	-
	5年～10年未満	12	16.7	8.3	25.0	-	25.0	33.3	25.0	16.7	-	16.7	8.3	8.3	-
	10年以上	9	-	-	22.2	44.4	44.4	44.4	-	11.1	11.1	-	-	11.1	-

※国の調査の「小学生の不登校」、「中学生の不登校」、「高校生の不登校」、「大学生の不登校」の選択肢を合算し「学生時代の不登校」として集計

問27. 現在の状態について関係機関に相談したいと思うか



問 28. どのような機関なら相談したいと思うか

	合計	親身に聴いてくれる	医学的な助言をくれる	心理学の専門家がいる	精神科医がいる	同じ悩みを持つ人と出会う	無料で相談できる	匿名で（自分の名前を知らずに）相談できる	公共機関の人や医療の専門家ではなく、民間団体（NPOなど）である	自宅に専ら来てくれる	自宅から近い	オンラインで相談できる	あてはまるものはない	どのような機関にも相談たくない	その他	不明	
国	社会参加に向けた支援を必要とする方	47	19.1	8.5	8.5	17.0	4.3	29.8	10.6	2.1	4.3	8.5	-	29.8	23.4	-	-
県	全体	168	34.5	13.1	17.9	13.7	13.1	36.3	19.6	1.8	4.8	26.8	9.5	13.7	16.7	4.8	3.0
	社会参加に向けた支援を必要とする方	40	37.5	12.5	25.0	15.0	12.5	37.5	22.5	5.0	2.5	32.5	12.5	2.5	22.5	2.5	2.5
外出頻度	ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する	15	40.0	6.7	40.0	13.3	13.3	40.0	26.7	13.3	6.7	26.7	6.7	-	26.7	-	-
	ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	20	40.0	15.0	15.0	15.0	10.0	35.0	15.0	-	40.0	5.0	5.0	15.0	5.0	5.0	-
	自室からは出るが、家からは出ない	4	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	50.0	50.0	-	-	25.0	50.0	-	50.0	-	-
	自室からほとんど出ない	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
現在の状態になってからの期間	6ヶ月未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6ヶ月～1年未満	7	42.9	-	28.6	-	28.6	42.9	57.1	-	-	14.3	14.3	-	14.3	-	-
	1年～2年未満	5	40.0	40.0	20.0	-	-	20.0	-	-	-	20.0	-	20.0	20.0	20.0	-
	2年～3年未満	2	50.0	50.0	50.0	-	-	50.0	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-
	3年～5年未満	5	20.0	20.0	20.0	40.0	-	20.0	-	-	-	40.0	-	-	20.0	-	-
	5年～10年未満	12	41.7	-	25.0	8.3	16.7	41.7	25.0	16.7	8.3	41.7	8.3	-	33.3	-	-
	10年以上	9	33.3	11.1	22.2	33.3	11.1	44.4	22.2	-	-	33.3	22.2	-	22.2	-	11.1
現在の状態を関係機	非常に思う	3	100.0	33.3	100.0	66.7	33.3	100.0	66.7	33.3	33.3	100.0	66.7	-	-	-	-
	思う	10	70.0	30.0	60.0	20.0	10.0	60.0	30.0	10.0	-	50.0	-	-	-	-	-
	少し思う	10	50.0	-	10.0	10.0	20.0	40.0	20.0	-	-	50.0	10.0	-	-	-	-
	思わない	17	-	5.9	-	5.9	5.9	11.8	11.8	-	-	-	11.8	5.9	52.9	5.9	5.9

※国の調査は「オンラインで相談できる」の選択肢はない

問 31. 将来の生活も含めて、今不安に思っていること

	合計	現在の収入や資産	今後の収入や資産の見通し	キャリア形成	転勤・転居	解雇・リストラ	勤務先の将来（倒産など）	就職・転職	職場の人間関係	結婚	子育てや子どもの教育	仕事と家庭の両立	自分の健康	親の健康・介護	その他	特にない	不明	
県	全体	1,923	41.5	60.1	10.5	5.3	11.0	19.4	10.7	16.8	7.9	28.2	20.4	44.9	51.8	2.0	5.6	1.2
性別	男性	16	56.3	75.0	18.8	6.3	18.8	6.3	43.8	25.0	12.5	-	6.3	37.5	50.0	-	-	-
	女性	21	57.1	76.2	9.5	-	-	-	33.3	33.3	14.3	38.1	33.3	66.7	71.4	4.8	-	-
年齢	34～39歳	13	38.5	84.6	15.4	-	15.4	7.7	46.2	30.8	30.8	30.8	23.1	61.5	76.9	-	-	-
	40～44歳	13	61.5	76.9	15.4	7.7	7.7	-	38.5	23.1	-	15.4	15.4	30.8	38.5	-	-	-
	45～49歳	14	64.3	64.3	7.1	-	-	-	28.6	28.6	7.1	21.4	28.6	71.4	71.4	7.1	-	-
現在の状態になってどのくらい経	6ヶ月未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6ヶ月～1年未満	7	28.6	42.9	14.3	14.3	14.3	-	28.6	42.9	14.3	14.3	42.9	42.9	71.4	14.3	-	-
	1年～2年未満	5	40.0	100.0	-	-	20.0	-	40.0	20.0	20.0	40.0	-	60.0	60.0	-	-	-
	2年～3年未満	2	100.0	100.0	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-
	3年～5年未満	5	60.0	80.0	-	-	-	-	60.0	60.0	20.0	-	-	60.0	20.0	-	-	-
	5年～10年未満	12	50.0	83.3	8.3	-	8.3	8.3	33.3	25.0	8.3	33.3	33.3	66.7	66.7	-	-	-
	10年以上	9	77.8	66.7	33.3	-	-	-	33.3	11.1	11.1	22.2	22.2	44.4	77.8	-	-	-

就職氷河期世代の実態調査
報告書（概要版）

令和3（2021）年3月
三重県 雇用経済部 雇用対策課

〒514-8570 津市広明町13番地
T e l : 0 5 9 - 2 2 4 - 2 4 6 5
F a x : 0 5 9 - 2 2 4 - 2 4 5 5

E - m a i : k o y o u @ p r e f . m i e . l g . j p